



リモートスタート

取付要領書

品 番

品 番	リモートスタートセット	085A0-00550
	フィッティングキット	085A1-50020

構成部品

リモートスタートセット		No.	品 名	品 番	個数
	1	1	携帯機	08182-00B50	1
	2	2	車載機	085A2-00610	1
	3	3	両面テープ (60 × 50)		1
	4	4	アンテナ	08183-00790	1
	5	5	両面テープ (47 × 47)		1
	6	6	取扱書 (お客様用)	—	1
	<p>携帯機の電池交換をする際に、バッテリーカバー及びネジを破損 / 紛失した場合には、バッテリーカバーセット (補給品) をご活用ください。</p>	—	バッテリーカバーセット (補給品)	08182-00C20	1

フィッティングキット		No.	品 名	品 番	個数
	1	1	ハーネス	—	1
	2	2	クランプ	—	15
	3	3	シーラーテープ (200 × 100)	—	1
	4	4	多重アダプター	085A5-00020	1
	5	5	コーションプレート	—	1

取り付け上の注意事項

この取付要領書では安全な作業をしていただくため、特にお守りいただきたいことを次のマークで表示しています

- ▲警告 … 警告事項を守らないと生命の危険、または重大な傷害につながる恐れがあることを記載しています
- ▲注意 … 注意事項を守らないと事故につながったり、ケガをしたり、車両を破損する等の恐れがあることを記載しています
- 👉アドバイス … スピーディーに作業していただく上で知っておいていただきたいことを記載しています

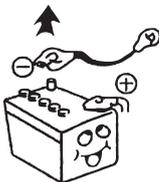
▲注意

- (1) 本製品は、M/T 車への取り付けはできません。誤って取り付けると大変危険です。
- (2) バッテリー接続中に作業を行う場合は、エアバッグセンサー等に衝撃を与えないよう充分注意してください。

- (1) 車を水平な場所に停車してパーキングブレーキを引き、輪留めを確実に行ってください。
- (2) 下回り作業中は、安全に配慮し、エンジン始動及び乗車は絶対しないでください。
- (3) 通常のキーによるエンジン始動・停止、電気式ドアロックが正常に作動することを確認してください。
- (4) 車両部品の取りはずしに際しては、タッピング・スクリューやボルト、ナット類を紛失しないよう部品毎に整理し、復元作業時に間違いのないよう配慮してください。また、車両及び取りはずした部品に傷を付けないよう取り扱いには充分注意してください。
- (5) バッテリー復元作業終了後、車両機能部品に初期化が必要な部品がありますので、作業終了後には必ず初期化作業を行ってください。

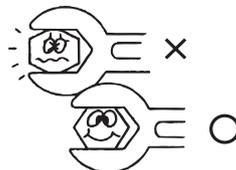
取り付ける前に

- バッテリーの(-)側ケーブルをはずす



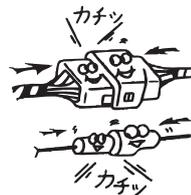
部品の取り付けは

- 寸法にあった工具を使う
- 裏側に注意し、ハーネス噛み込みに注意する

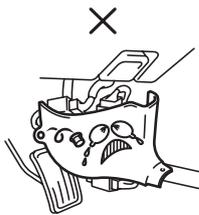
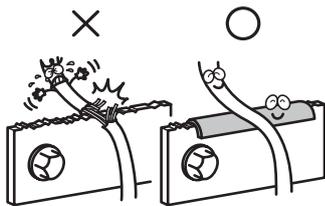


配線は

- コネクタは本体を持ってはずす
- 車両ハーネスとまとめたり、クランプを使用して固定する
- コネクタは確実に接続する
- 無理に引っ張らない



- バリ・エッジ部は保護シート等で保護する
- 車両部品が確実に復元できるようハーネスを処理する



クランプは

- クランプは締め過ぎない
- 余った部分をカットする
- カットした末端が他のハーネスと接触しないように注意する
- コネクタを異音がないようにクランプする



取り付け完了後は

- 取りはずした車両部品は確実に復元する



取り付けに必要な工具等

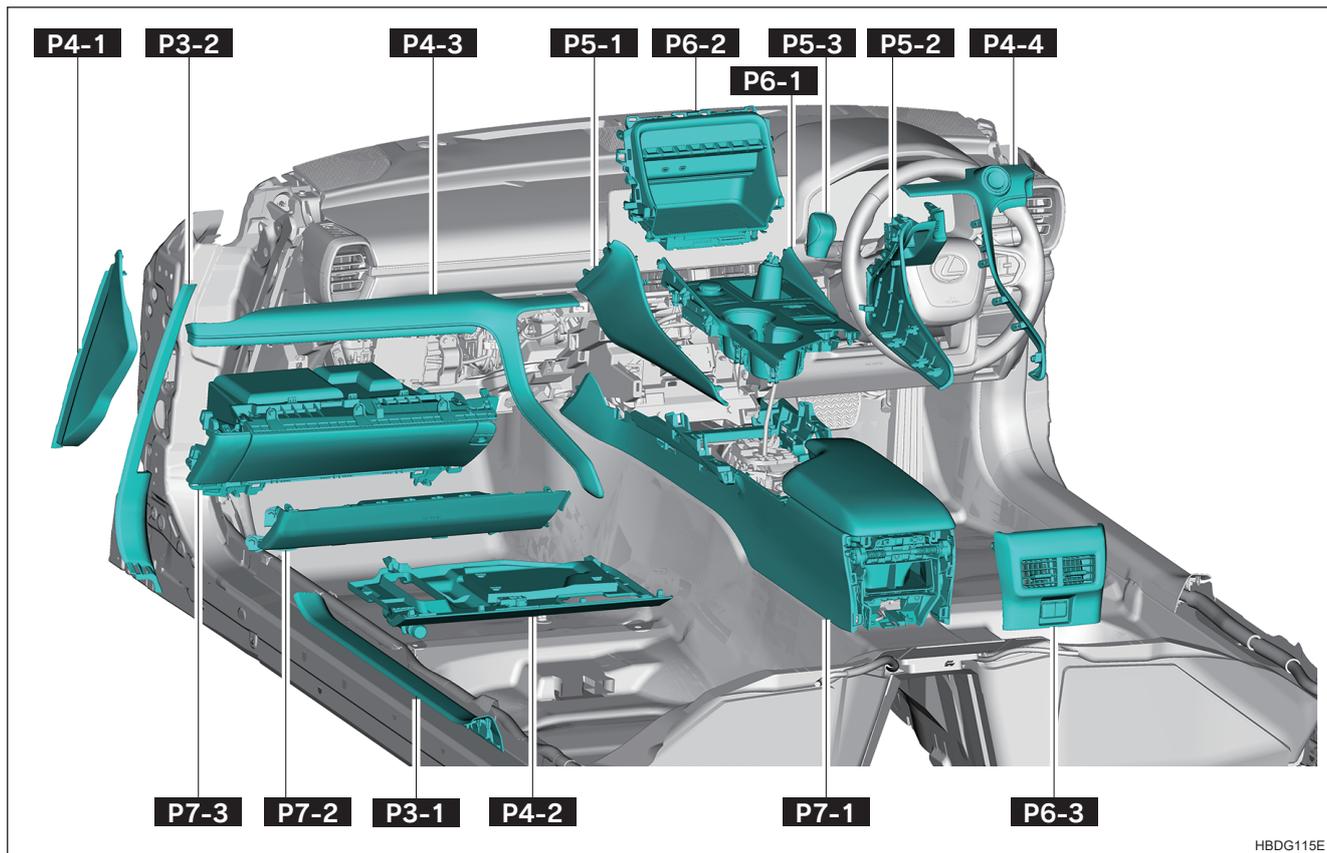
- ・一般工具、各種リムーバー、トルクレンチ、ニッパー、ハサミ、保護テープ、ウエス、レクサスエレクトロカルテスター、GTS+、脱脂剤等【イソプロピルアルコール (IPA) 純度 100% 推奨】
- ・参照マニュアル・・・修理書、配線図集等

始業点検

ドアロック・パワーウィンド・ハザード等、電気系統の作動確認を実施してください。

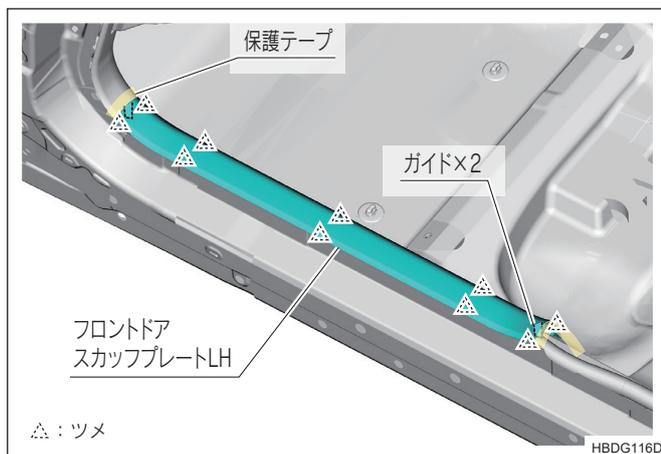
車両部品の取りはずし

詳細は修理書を参照してください。



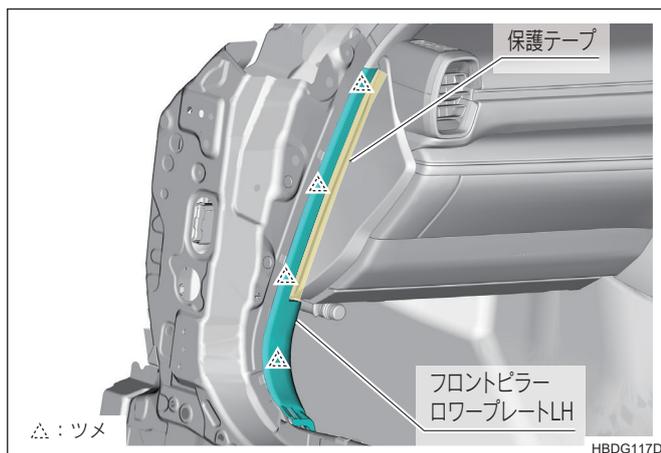
HBDG115E

車両部品の取りはずし要領



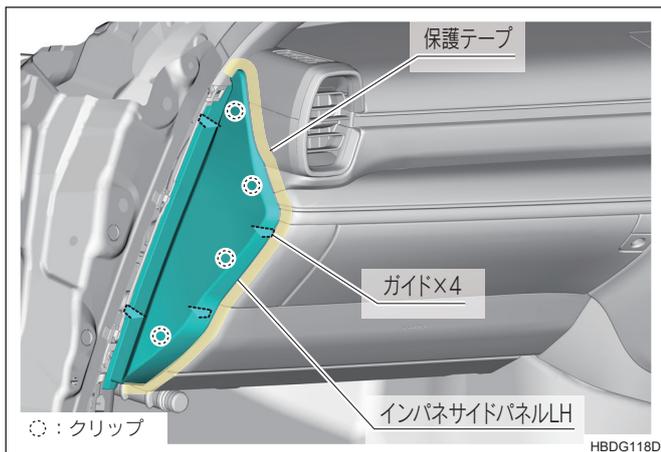
HBDG116D

- P3-1** (1) 保護テープを貼り付ける。
 (2) ツメ (10箇所) の嵌合をはずし、フロントドアスカッフプレート LH を取りはずす。

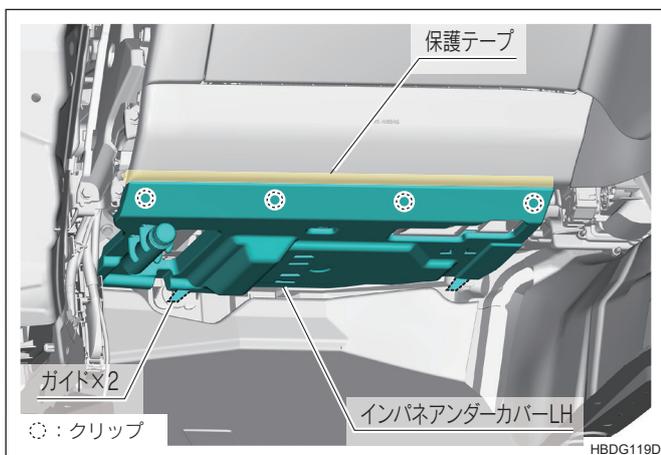


HBDG117D

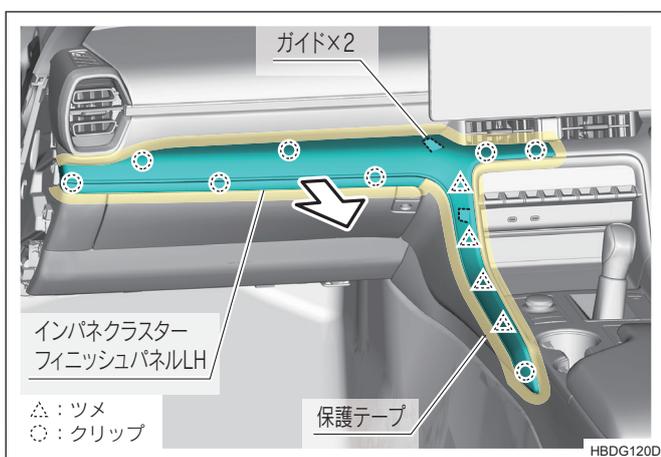
- P3-2** (1) 保護テープを貼り付ける。
 (2) ツメ (4箇所) の嵌合をはずし、フロントピラーロープレート LH を取りはずす。



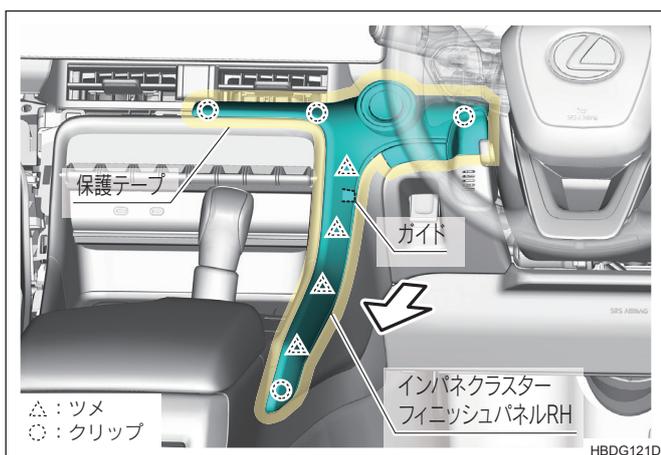
- P4-1** (1) 保護テープを貼り付ける。
 (2) クリップ (4箇所) の嵌合をはずし、インパネ
 サイドパネルLHを取りはずす。



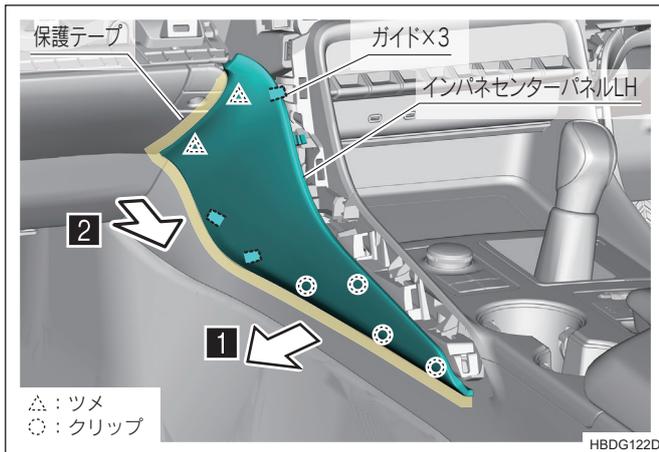
- P4-2** (1) 保護テープを貼り付ける。
 (2) クリップ (4箇所) の嵌合をはずし、インパネ
 アンダーカバーLHを取りはずす。



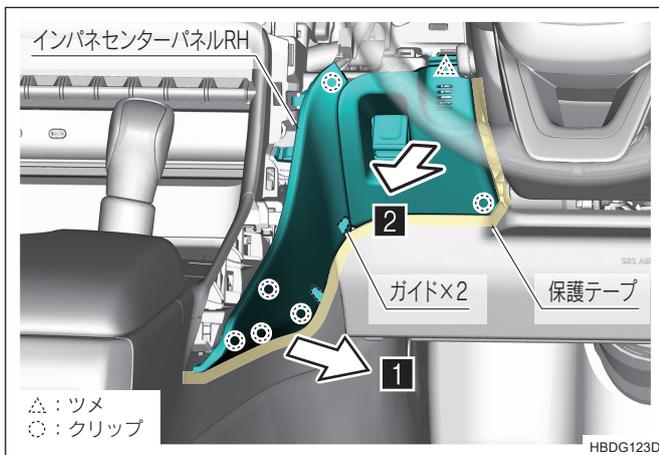
- P4-3** (1) 保護テープを貼り付ける。
 (2) ツメ (4箇所) 及びクリップ (8箇所) の嵌合
 を矢印方向にはずし、インパネクラスター
 フィニッシュパネルLHを取りはずす。



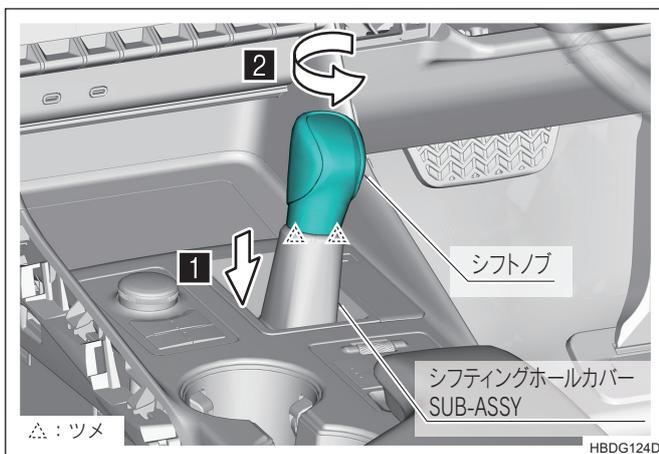
- P4-4** (1) 保護テープを貼り付ける。
 (2) ツメ (4箇所) 及びクリップ (4箇所) の嵌合
 を矢印方向にはずし、インパネクラスター
 フィニッシュパネルRHを取りはずす。



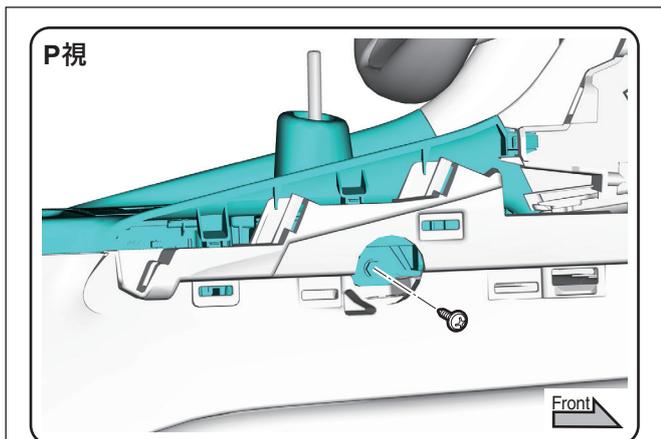
- P5-1** (1) 保護テープを貼り付ける。
 (2) クリップ (4箇所) の嵌合を **1** 矢印方向にはずす。
 (3) ツメ (2箇所) の嵌合を **2** 矢印方向にはずし、インパネセンターパネル LH を取りはずす。



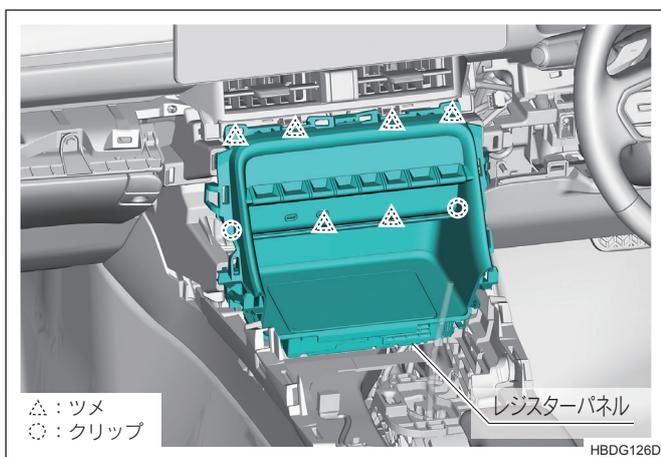
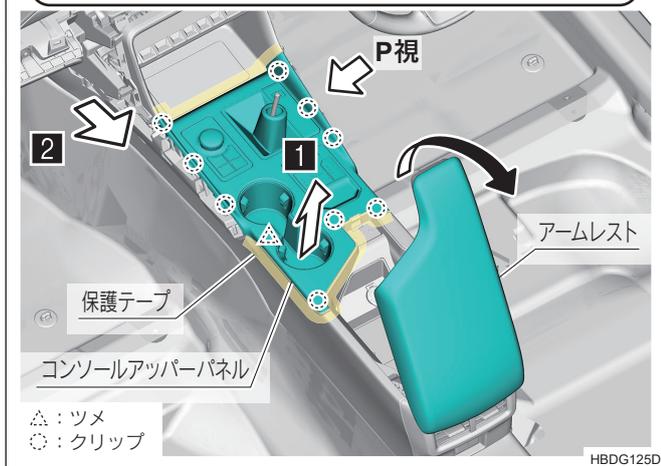
- P5-2** (1) 保護テープを貼り付ける。
 (2) クリップ (4箇所) の嵌合を **1** 矢印方向にはずす。
 (3) ツメ (1箇所) 及びクリップ (2箇所) の嵌合を **2** 矢印方向にはずし、インパネセンターパネル RH を取りはずす。



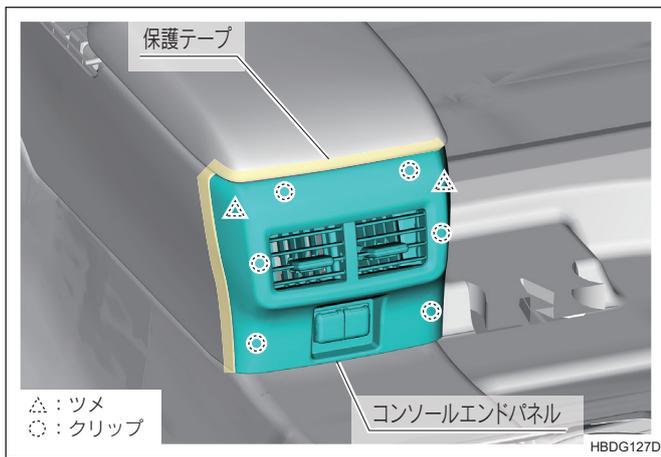
- P5-3** (1) シフトレバーを『N』位置にする。
 (2) ツメ (2箇所) の嵌合を **1** 矢印方向にはずし、シフティングホールカバー SUB-ASSY を下げる。
 (3) シフトノブを **2** 矢印方向に回し、取りはずす。



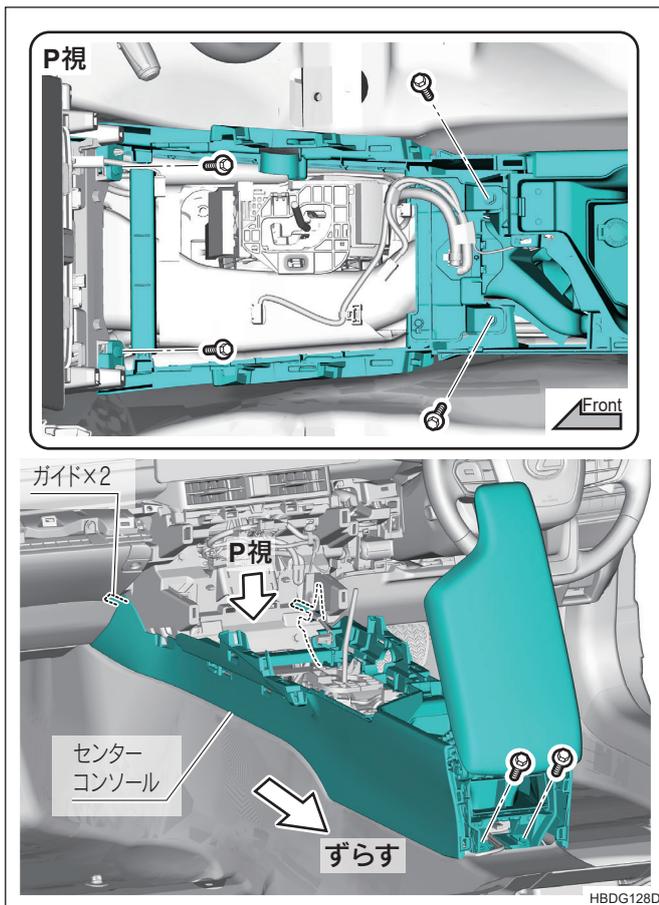
- P6-1** (1) アームレストを開く。
 (2) 保護テープを貼り付ける。
 (3) スクリュー (1 本) をはずす。
 (4) ツメ (1 箇所) 及びクリップ (7 箇所) の嵌合を **1** 矢印方向にはずす。
 (5) クリップ (2 箇所) の嵌合を **2** 矢印方向にはずし、コンソールアッパーパネルを取りはずす。



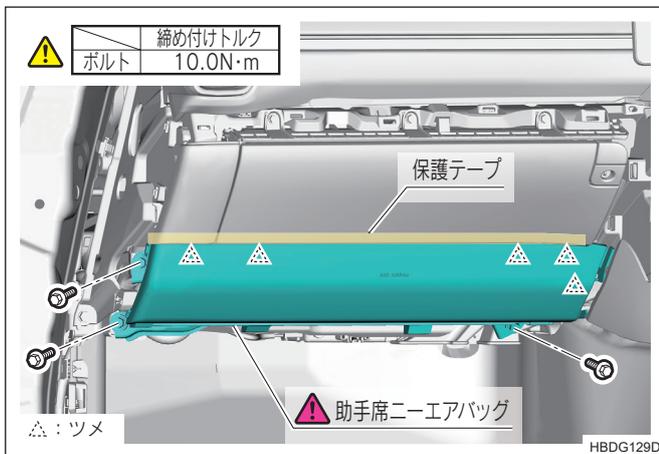
- P6-2** (1) ツメ (6 箇所) 及びクリップ (2 箇所) の嵌合をはずし、レジスターパネルを取りはずす。



- P6-3** (1) 保護テープを貼り付ける。
 (2) ツメ (2 箇所) 及びクリップ (6 箇所) の嵌合をはずし、コンソールエンドパネルを取りはずす。



P7-1 (1) ボルト (6 本) をはずし、センターコンソールを矢印方向にずらす。

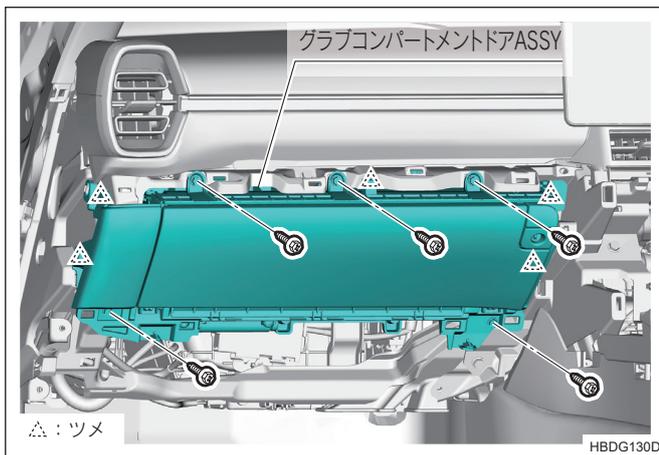


P7-2 **警告**
 バッテリーのマイナスターミナルをはずしてから、90 秒間は作業を始めないでください。

- (1) 保護テープを貼り付ける。
- (2) ボルト (3 本) をはずす。
- (3) ツメ (5 箇所) の嵌合をはずし、助手席ニーエアバッグを取りはずす。

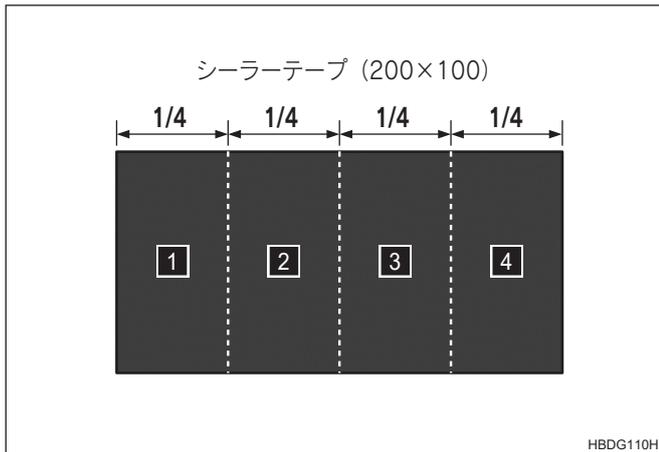
警告
 取りはずした助手席ニーエアバッグは、必ず展開面を上向きにし、保管してください。

注意
 復元の際は、締め付けトルク表に従い、ボルトを締め付けてください。



P7-3 (1) スクリュー (5 本) をはずす。
 (2) ツメ (5 箇所) の嵌合をはずし、グラブコンパートメントドア ASSY を取りはずす。

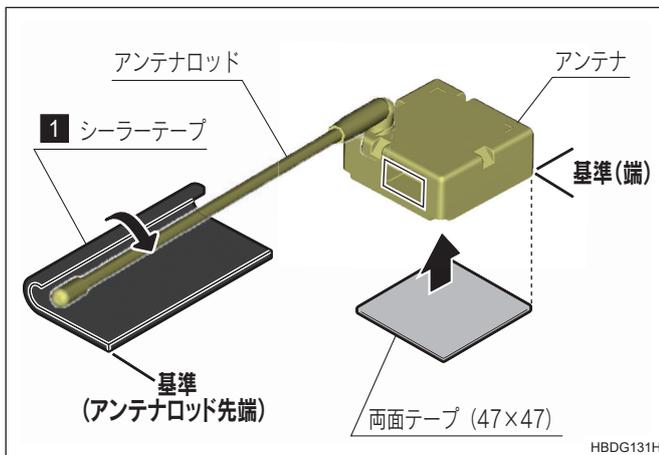
配線前準備



P8-1 テープカット

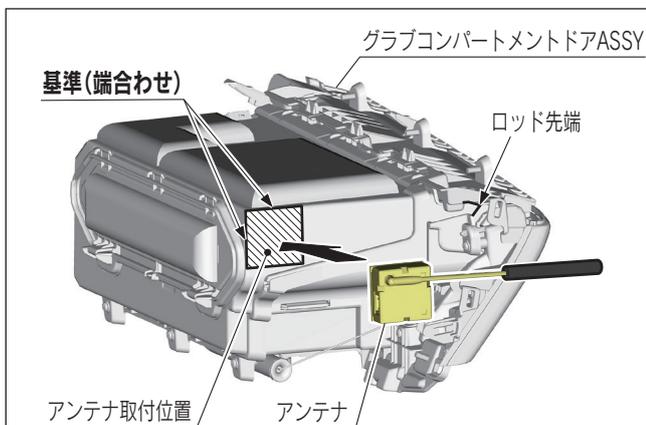
(1) シーラーテープ (200 × 100) をカットする。

1	P8-2	アンテナロッド異音防止用
2	P8-3	アンテナロッド固定用
3	P9-2	乳白色 2P 異音防止用
4	P9-3	乳白色 2P 異音防止用



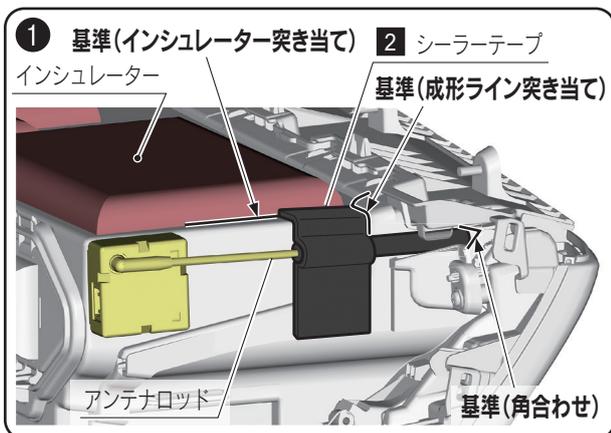
P8-2 アンテナ

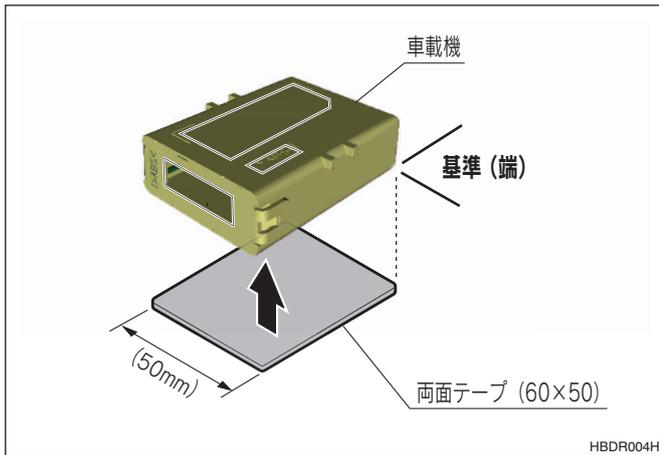
- 1 シーラーテープをアンテナロッドに巻き付ける。
- アンテナを脱脂剤等で洗浄し、両面テープ (47 × 47) を貼り付ける。



P8-3 アンテナの取り付け

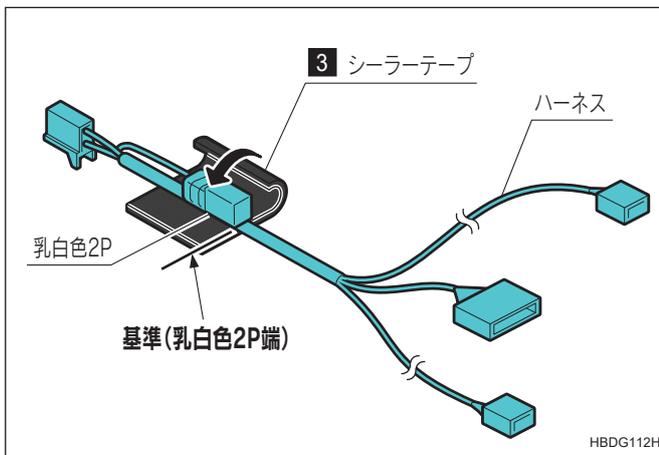
- アンテナ取付位置 (斜線部) を脱脂剤等で洗浄する。
- アンテナをグラブコンパートメントドア ASSY に取り付ける。
- 1 に従い、アンテナロッドを 2 シーラーテープで固定する。





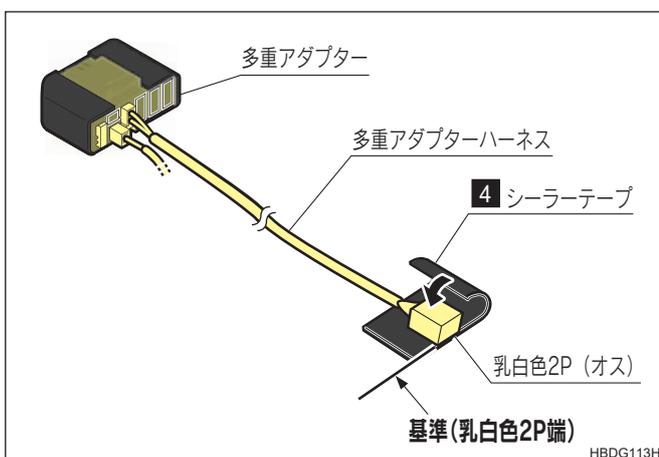
P9-1 車載機

- (1) 車載機を脱脂剤等で洗浄し、両面テープ (60 × 50) を貼り付ける。



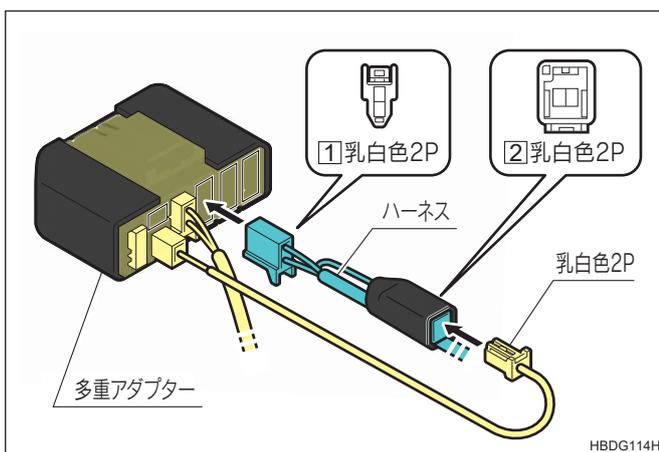
P9-2 ハーネス

- (1) 3 シーラーテープをハーネスの乳白色 2P コネクターに巻き付ける。



P9-3 多重アダプター

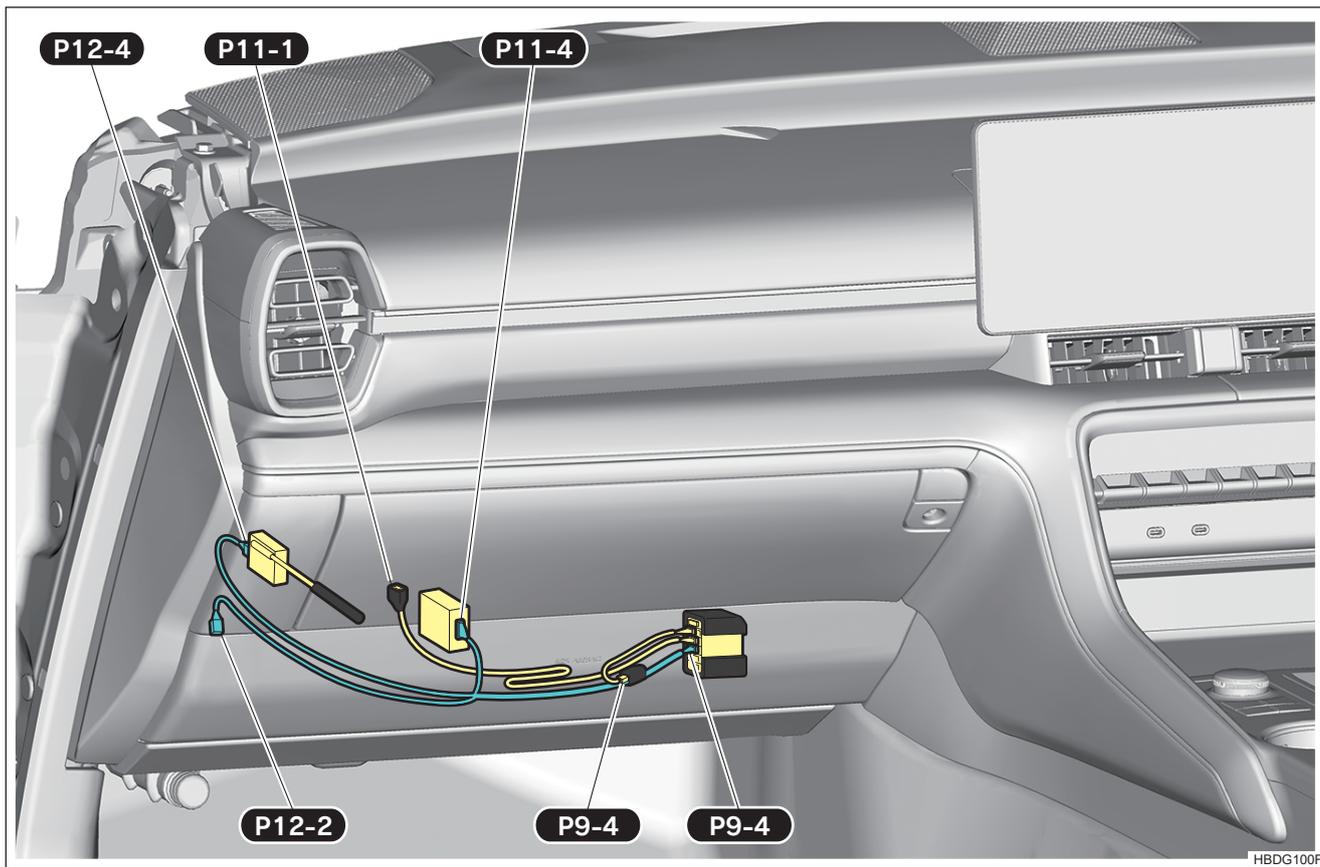
- (1) 4 シーラーテープを多重アダプターハーネスの乳白色 2P (オス) コネクターに巻き付ける。



P9-4

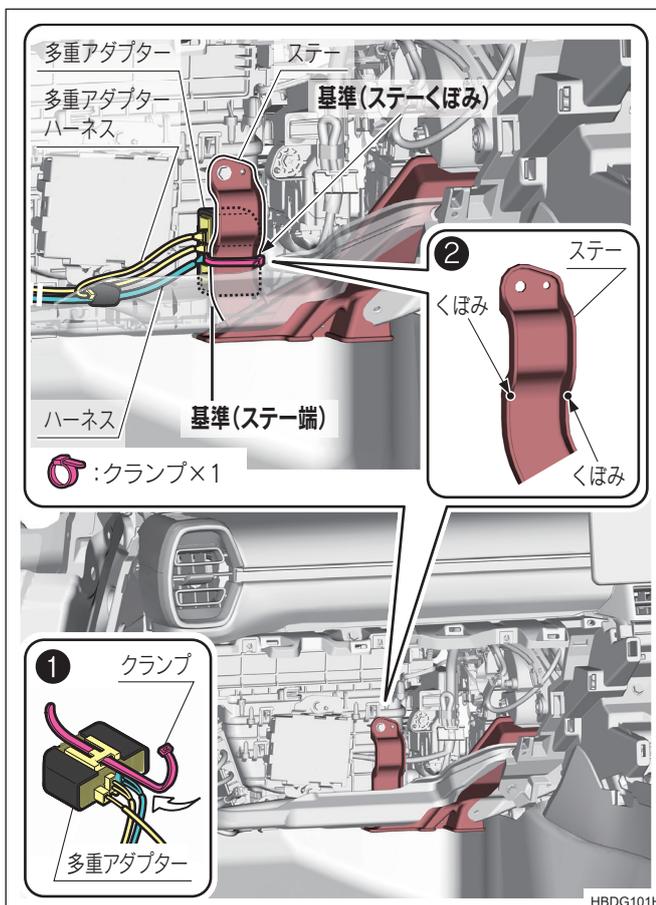
- (1) ハーネスの 1 乳白色 2P コネクターを多重アダプターに接続する。
- (2) 多重アダプターの乳白色 2P コネクターをハーネスの 2 乳白色 2P コネクターに接続する。

配線概要



HBDG100F

ハーネスの配線

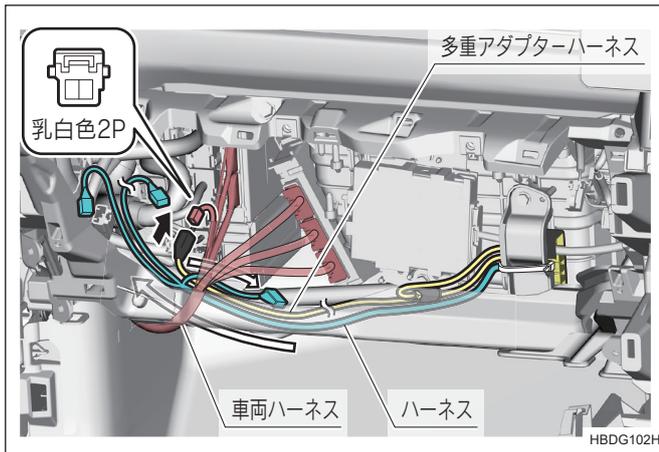


HBDG101H

助手席の配線

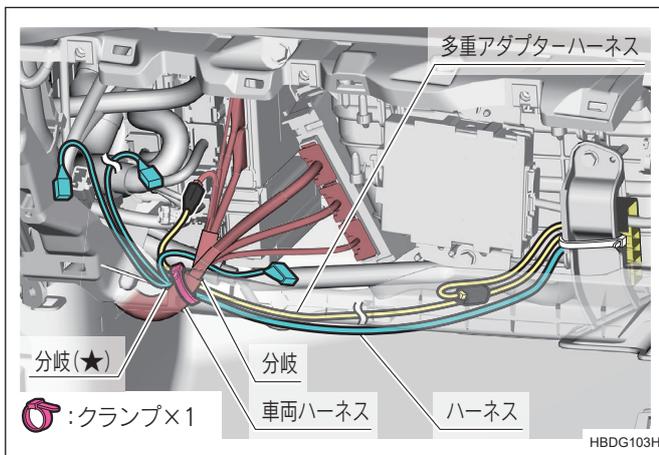
P10-1 多重アダプターの固定

- (1) ① に従い、クランプを多重アダプターに通す。
- (2) ② に従い、多重アダプターをステアに固定する。



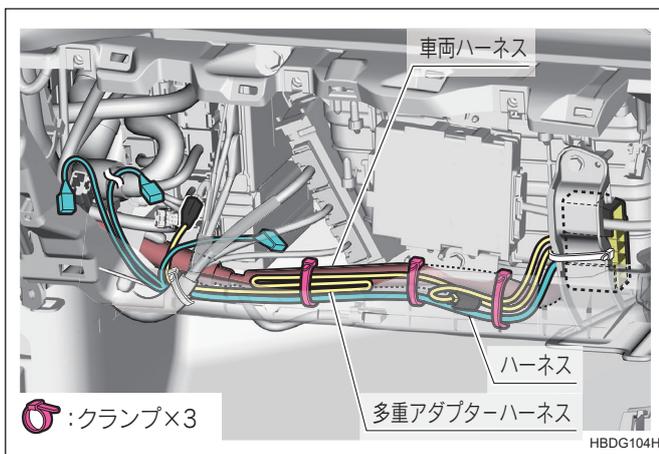
P11-1 乳白色 2P オプションコネクタの配線

- (1) ハーネス及び多重アダプターハーネスを車両ハーネスの車両前方側に通す。
- (2) 多重アダプターハーネスの乳白色 2P コネクタを乳白色 2P オプションコネクタに接続する。



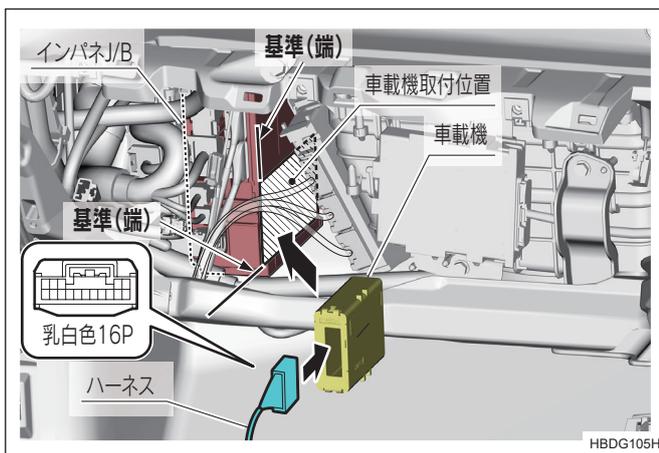
P11-2 ハーネスの固定

- (1) ハーネスの分岐 (★) 及び多重アダプターハーネスを車両ハーネスの分岐に固定する。



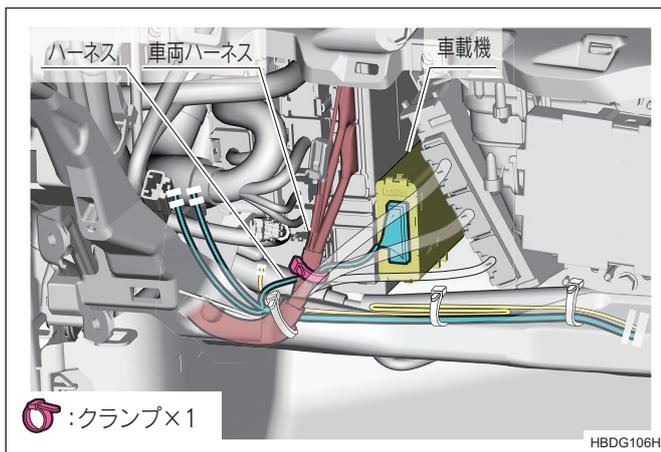
P11-3

- (1) ハーネス及び多重アダプターハーネスを車両ハーネスに固定する。



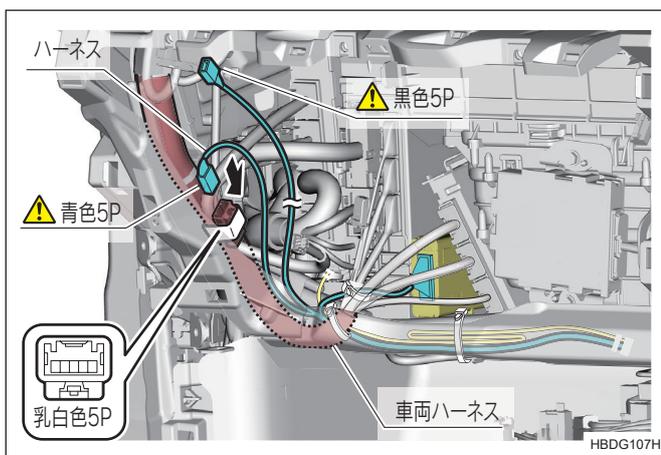
P11-4 車載機の取り付け

- (1) 車載機取付位置 (斜線部) を脱脂剤等で洗浄する。
- (2) 車載機をインパネ J/B に取り付ける。
- (3) ハーネスの乳白色 16P コネクタを車載機に接続する。



P12-1 ハーネスの固定

(1) ハーネスを車両ハーネスに固定する。

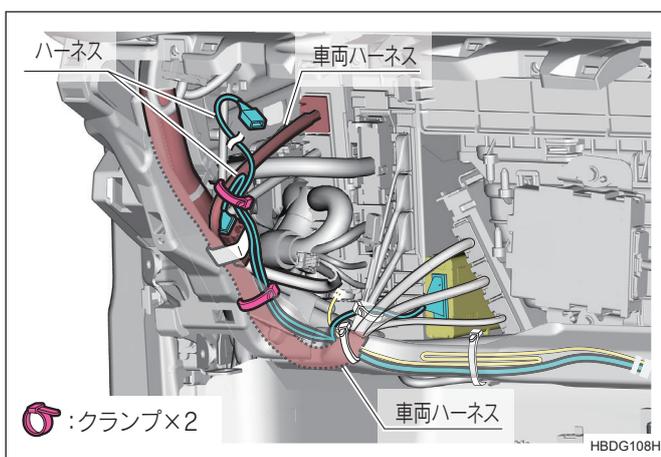


P12-2 乳白色 5P オプションコネクタの配線

(1) ハーネスの青色 5P コネクタを乳白色 5P オプションコネクタに接続する。

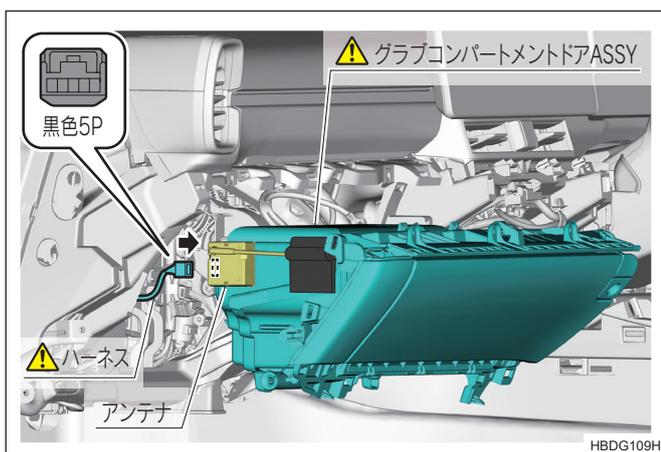
⚠ 注意

青色 5P コネクタが接続されていることを再確認してください。誤って、黒色 5P コネクタを接続すると、正常に作動しません。



P12-3 ハーネスの固定

(1) ハーネスを車両ハーネスに固定する。



P12-4 アンテナの接続

(1) ハーネスの黒色 5P コネクタをアンテナに接続する。
 (2) グラブコンパートメントドア ASSY を復元する。

⚠ 注意

グラブコンパートメントドア ASSY 復元時にハーネスが噛み込まないように注意してください。

作動確認

アドバイス
 作動確認の前に、配線や取り付けに異常がないことを確認してください。

初期登録及びECU登録

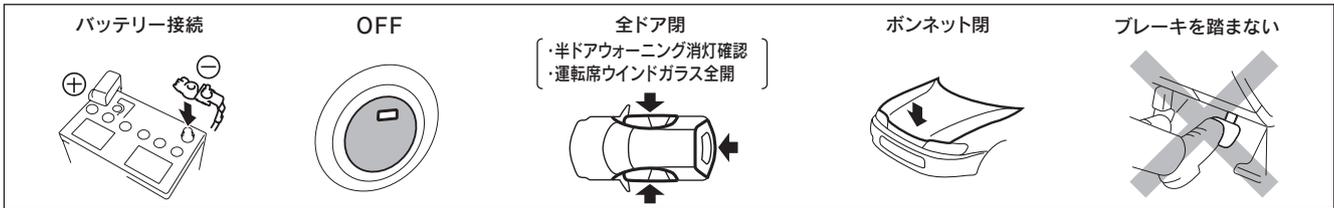
- ① バッテリーの(-)側ケーブルを取り付けてください。
 - ② 別途ご案内の『サブキー登録』に基づき初期登録及びECU登録を行ってください。
- ＜ 作動にあたり、下記順序ですべての登録が必要です。(下記いずれかひとつでも登録されていない場合、正常に作動しません) ＞

 - ① 初期登録 ⇨ 未登録の場合、リモートスタートが作動しません。
 - ↓
 - ② ECU登録 ⇨ 未登録の場合、リモートスタートが作動しません。

※ 上記①～②を確実に登録後、作動確認を行ってください。

作動確認

以下の手順に従い作動確認を行ってください。



No.	操作	状態
1	電子キーでロックし、携帯機でエンジンスタートしてください。	<p>3秒間点滅</p> <p>2秒間点灯</p> <p>2秒間点灯</p> <p>E ボタンを押す START ボタンを押す エンジン始動(携帯機アンサーバック)</p>
2	携帯機でエンジンストップしてください。	<p>3秒間点滅</p> <p>2秒間点灯</p> <p>E ボタンを押す STOP ボタンを押す エンジン停止</p>

異常があった場合は、VC 開発部発行『レクサス純正 リモートスタートトラブルシューティング』に従い、点検を実施してください。

復元作業

「作動確認」完了後、下記の点に注意し、取りはずした車両部品を復元してください。

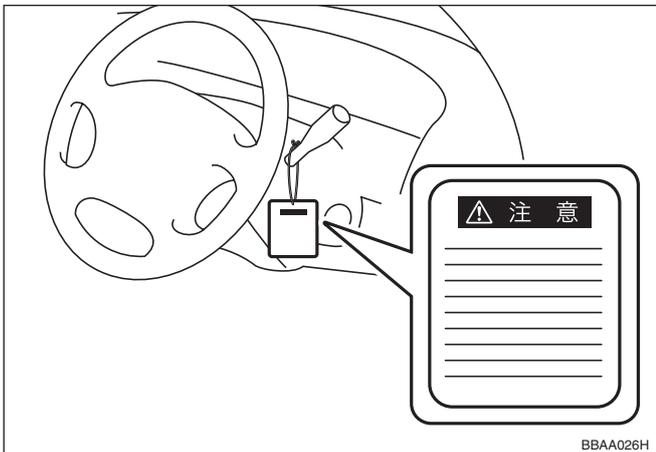
⚠ 注意

- ① 車両及び用品ハーネスが噛み込んでいないこと
- ② ネジ類の締め忘れ、クリップ等の半嵌合がないこと
- ③ コネクタ類の嵌め忘れ、または半嵌合のないこと
- ④ 車両部品にキズを付けないこと
- ⑤ ドアロック・パワーウインド・ハザード等、電気系統に異常のないこと

バッテリー復元時の注意事項

バッテリー復元作業終了後に、車両システムによっては初期化が必要な場合があります。
車両修理書を参考に初期化作業を行ってください。
※車両システムの初期化には、GTS+等のツールが必要な場合があります。

コーションプレートの取り付け



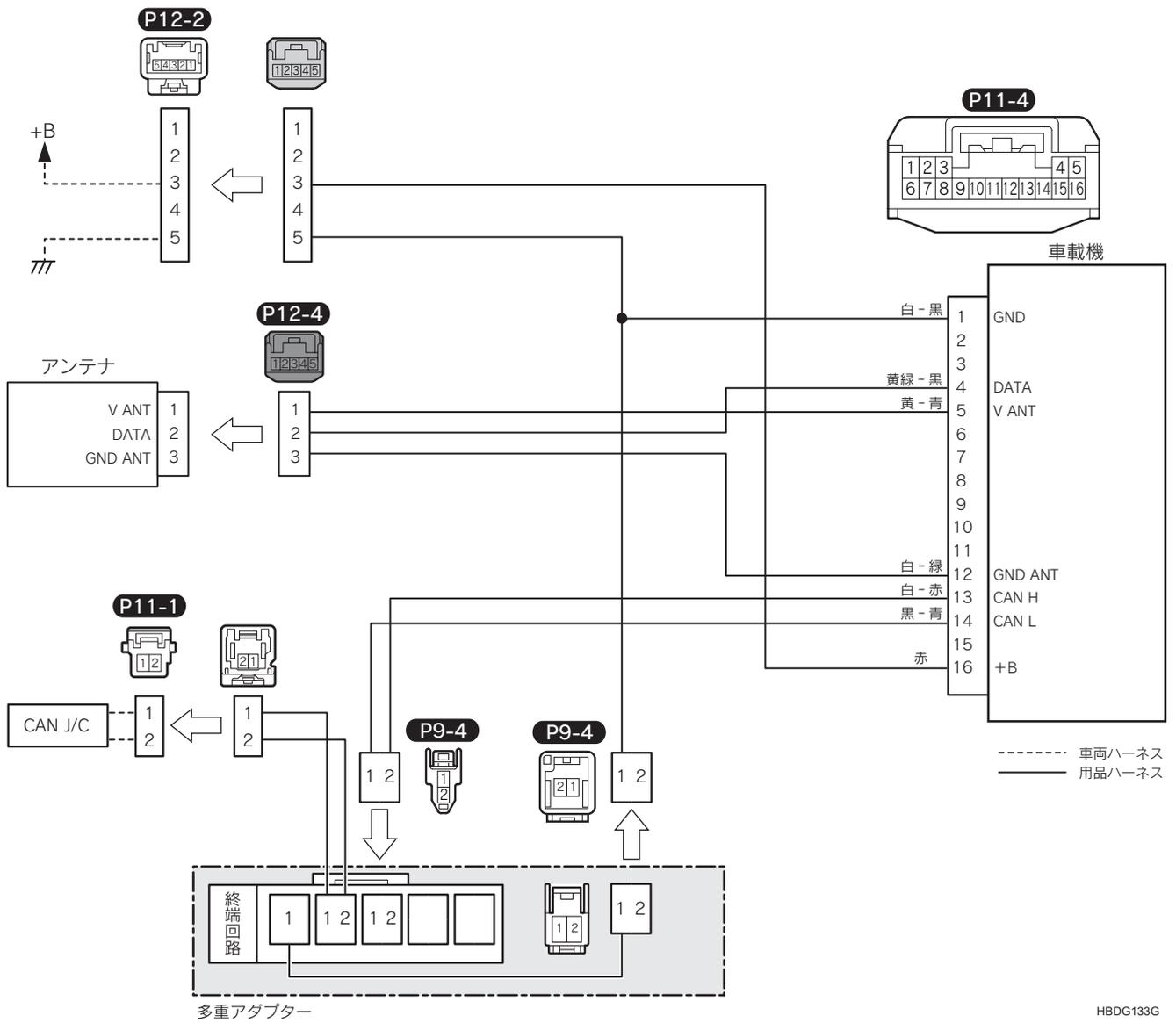
P14-1 コーションプレートの取り付け

(1) コーションプレートをターンレバーに取り付ける。

👉 アドバイス

コーションプレートは必ず取り付けてください。

配線図



HBDG133G